奥多摩　小川谷　犬麦谷

Ｌ志満　他１名　2009.06.28（日）

☆　地形図　　武蔵日原

☆　コース　　小川林道～犬麦谷出合（林道下）～タツマの大滝　～モリノ窪瀑流帯～二俣（左俣）～七跳尾根登山道　～小川林道　～広場

犬麦谷は出合から入ると林道が蛇行しているので遡行途中に林道の橋をくぐる事になる。この橋から入渓するパーティーも多いみたいだけど下の林道からの方が堰堤を２つ越える事になるが小滝がほどよくあってなかなか楽しめる。林道の橋をくぐり、すぐに二条になって流れ落ちる 15m の滝。ここは左岸を簡単に巻き沢床へ降りる。眼前に現われたのは白い糸を垂らしたように流下しているタツマの大滝 50m。何と美しいこと！しばし見惚れる。この滝は完全な観賞用で登れるような滝ではない。右から巻きに入るが出だしがガレてグズグズしていて嫌らしい。最初の１５m滝から一緒に巻くのが通常のようだ。その先は立ち木に掴まりながらトラバースをし落ち口へ。巻きの途中から大滝の眺めもなかなかのもの。トイ状１０mからモリノ窪瀑流帯へ突入！ゴルジュといっても川幅が狭まっているわけでもなく広く明るいイメージだ。滝が連続しどれも快適に突破していく。雨降りの後だったので水量も多くなかなか楽しめた。１５mの直瀑が立ちふさがる。上部がむずかしそうで早々に巻きに入る（左岸に踏み後あり）８mトイ状はツッパリで突破。そして瀑流帯の出口に１０mＣＳ滝。水流左から取り付くがホールドは細かいもののそれほど難しくはない。最後のＣＳは水流中にスタンスを見つけて思っていたより安易に行けた。快適な小滝をいくつか越えると水涸れして二俣。ここは左へ。一気に源頭の雰囲気になり、そのまま詰めてもつまらなさそうなので早々に左にトラバースし薄いブッシュを抜け、七跳尾根の登山道にあっけなく出た。

＊　前夜小川林道の路肩でハーネスにガチャをつけ準備していた５人ほどのパーティーがいた。はて？？？あとで地図を見ると今は閉鎖されている倉沢鍾乳洞の入口で「ケイビング」というものか。でもなぜ夜中なの？ネットでみると未だ山岳会や鍾乳洞オタク？が後を絶たないとか。ちょっと興味が湧いたので、昼間に偵察しに行ってみるかな。

＜タツマの大滝 50m＞

＜前代未聞！？沢にバイクが・・・＞